

綾瓦 灯り ストリート in 有松

30日間の美しい
幻想の世界へようこそ。

名古屋市中で初めて日本遺産に認定された有松の町。
江戸時代に綾の一大産地として栄えた町でしたが、天明4
(1784)年の大火災により町のほとんどが焼失し、それを機に多くの
建造物が三州瓦屋根に覆われました。それ以来、有松にとって
「綾」と町を守ってきた「瓦」は欠かせない存在となりました。

そんな「綾」・「瓦」を伝統技術を受け継ぐ染色家と鬼師が
コラボし、新しい灯りのオブジェが有松の夜を暖かく彩ります。
さらに本年は、大きなシンボルオブジェも登場します。

開催
期間

2022年

9月3日(土)~10月2日(日)

時 間

17:00~21:00

場 所

有松の古い町並み

(旧東海道沿い・中町近辺)



パワーアップしたオブジェの輝きが
お迎えいたします。

夜を彩る綾と瓦の
コラボレーション

灯りのオブジェ点灯

昨年に続き2回目の開催。オブジェの数も輝きも増した灯りストリートをお楽しみください。

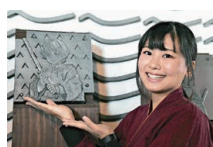
2つの異なる伝統技術を受け継ぐ染色家と鬼師がコラボした新しい灯りのオブジェが有松の夜を彩ります。



〔講師〕染色家 久野剛資氏

世界で活躍する名だたるファッションデザイナーとのコラボ
レーションなど、新たな表現にチャレンジし続ける染色家。大
学卒業後、家業の綾染色「久野染工場」四代目を継ぐ。工
場内に絞り教室やギャラリーを開設し、綾染色技術者の育
成に努めている。

2017年、伝統工芸士に認定される。



〔講師〕女性鬼師 伊達由尋氏

日本の伝統技術を受け継ぐ若手女性鬼師。20才で鬼
師になることを決意し、歌舞伎座の葎き替えの際に鬼瓦
を手掛けた石川氏などに師事する。2017年23才という
若さで愛知県鬼瓦技能製作師(鬼師)の評価試験中級
に合格する。女性らしい意匠を取り入れ、鬼瓦の世界を
広げるために日々精進している。

2021年 第14回
産業観光まちづくり大賞にて
観光庁長官賞を受賞しました

▲ 2021年の夜景イメージ

後援 一般社団法人 愛知県観光協会、公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー
協賛 矢作地所株式会社、竹田嘉兵衛商店、カフェダイニング 庄九郎、(有)綾染色 久野染工場、早恒染色(株)、(株)伊達屋
協力 栄四郎瓦(株)

お出かけの際は、マスクの着用、
3密の回避など感染防止対策に
ご理解・ご協力をお願いします。



特定非営利活動法人

コンソーシアム有松

NON PROFIT ORGANIZATION CONSORTIUM ARIMATSU

お問い合わせ:

〒458-0924 名古屋市中緑区有松1804番地

TEL:052-626-6030(10:00~17:00)



STILLALIVE
国際芸術祭
あいち2022
連携企画事業



日本遺産
JAPAN HERITAGE